

み に ろ No.481

平成25年8月
2013.

8





伊達市 秋葉克彦さん撮影

人と人をつなぐ 淡いピンクのじゅうたん

神秘の蓮で人と人をつなぎたい
花を見て幸せを感じてほしい
立ち上がった男たち
水田を耕し、レンコンを植え、草と戦い
淡いピンクの花を咲かせた
町内外から見物に来る新名所になった



右) 中尊寺蓮育成会のメンバー
上) 7月14日のハス池の様子



今、中尊寺蓮が見ごろを迎え、淡いピンクの蓮に会いに毎日100人以上の人が訪れている。夏の国見町を彩り、可憐に咲いている蓮を見ながら思い思いの時間を過ごしている。

淡いピンクの可憐な蓮は、旧役場から大枝街道を梁川方面に向かい、約2キロメートル先、中尊寺蓮の看板を目印に右折。道なりに約900メートル進むと、目の前に淡いピンクの蓮田が飛び込んでくる。ここが、中尊寺蓮育成会が手入れをし、今話題になっている場所だ。

中尊寺蓮は、昭和25年

中尊寺蓮の誘い



に岩手県平泉町の中尊寺で、奥州藤原氏四代泰衡公の首桶から、発見された約100粒の蓮の種子が由来だ。その中の5粒が、平成10年7月に800年の眠りから目を覚まし、蓮の花が現代によりがえった。

蓮の原産地は、インド亜大陸とその周辺でスイレン科。地中の地下茎から茎を伸ばし水面に葉を出す。花期は7〜8月で白またはピンク色の花を咲かせ、早朝に咲き昼には閉じる。蓮の花言葉は、「清らかな心」に見ている人の心を落ちつかせる。

その蓮にみせられた人たちがいる。その一人が中尊寺蓮育成会会長氏家博昭さんだ。



ヒマワリが蓮を照らしてる

～今月号の表紙～



去年はプールの改修で、ほとんどプールで泳ぐことができなかった小学生。でも、今年はプールが完成し、思いっきり泳げるようになりました。今回、ハートを表現しましたが、少々いびつ。でも、心にはきれいな



がいっぱいの小学生たち。

目次

3	特集 中尊寺蓮
6	町からのお知らせ
10	特別養護老人ホーム「国見の里」開所のお知らせ
12	安心・安全・まちづくり夏の交通安全キャンペーン
14	復興のあしおと
16	笑顔のひろば
18	ありがとうございました
20	エイダン先生
21	まちのサークル 国見町ソフトボールスポーツ少年団
22	小さな天才たち 国見小学校
24	保健だより
26	くらしの情報
28	生涯学習つつしんカレンダー

蓮との で・あ・い

氏家さんと蓮との出会いは、平成20年に文化財研修として、岩手県平泉町に文化財ボランティアとして参加したのが始まりだ。研修の際に平泉町の担当者から中尊寺蓮の説明を受け、ぜひとも国見町で蓮を開花させて、国見の文化財と一緒に広く、いろいろな方に知ってほしい。その思いを聞いた町が、中尊寺と交渉し、平泉にゆかりのある町だったらということでの年に20株を譲り受けた。当時、中尊寺から福島県で株分けしてもらっていたのは2か所。平泉にゆかりがあるところのみであった。現在は復興支援ということで株分けをされている場所はあるが、株分は2〜3株と国見町の10分の1の株数である。いかに国見町の願いが、中尊寺を動かしたかは言うまでもない。

初めは、観月台文化センターの桶で2年間栽培、そ

の後、現在の水田で栽培が始まった。現在育成会の会員は賛助会員まで合わせると22名だが、当時は育成会もなく4人で水田の開墾、蓮を植え付けた。当時のメンバーの中には、原発事故で国見町に避難されていた大熊町の渡辺順一さんご夫婦の姿もあった。現在、渡辺さんは南相馬市に住んでいるが、中尊寺蓮の手入れに通っている。

氏家さんは、栽培が始

まった当時の様子を「とにかく大変だった。3人で草刈り、水田おこし、水の管理など初めてのことが多く、本当に大変だった」と話している。

現在、蓮池の管理は育成会が行っている。見に来た方に、花言葉のように「清らかな心」を持ち帰ってもらえるような素敵な蓮池になっている。一度中尊寺蓮を見にきてください。



現代によみがえる 蓮

中尊寺蓮講演会

7月28日平泉文化研究家でフォトジャーナリストの佐藤弘明さんを講師に迎え、「国見町に咲く、中尊寺蓮 その歴史を学ぶ」の講演会が行われた。講演会には、約100人が参加し、佐藤さんから「平泉町から株分けされた蓮には、奥州藤原氏の平和への思いが込められている。中尊寺蓮は、二重堀の近くで咲くことにより、防壁の価値をさらに高めている。国見町民の誇りとして今後も残してほしい」など説明がありました。



国見町の誇りを再発見できた講演

INTERVIEW インタビュー



伊達市 秋葉克彦さん

秋葉さんは、新聞に掲載されている記事を読んで、蓮に興味を持ち、3日に1回蓮の写真を撮影「蓮は、毎日違う表情があるところが魅力」撮影のポイントを聞いたところ「朝6時ぐらいから9時ぐらいまで、曇りの日がきれい」今後も蓮を撮影したいと笑顔で話していた。



佐藤弘明さん

佐藤さんが蓮にかかわるようになったのは、昨年から。氏家さんたちの姿を見て、参加を決めた。蓮の手入れは、思ったよりも重労働で、重機に乗り田の草の運搬等を一手に引き受けている。「今後も、自分のできる範囲で手伝いをしていきたい」と話していた。

幸せの蓮の花を みんなで咲かせよう

氏家博昭さん

◎うじいえ・ひろあき

1946年宮城県七ヶ宿町生まれ。仕事で横浜に住んでいたが、16年前に国見町に移り住む。趣味で陶芸を行っていたが、退職後陶芸を自宅で教え始める。現在は、陶芸、中尊寺蓮の育成に力を注いでいる。中尊寺蓮の育成に興味がある方は、ぜひ連絡ください。

連絡先☎585-1112 氏家博昭



福島県においては、東京電力第一原発事故問題から2年がたったが、いまなお県全体に暗い影が、落とされたまま。

氏家さんたちは考えています。どうしたら、国見町が元気になり、活気づくか・・・。

初めの一步、それは国見町の人に、自分たちの町の素晴らしいところに、目を向けてもらい、興味を持ってもらうこと。そのため、氏家さんたちは「中尊寺蓮」を手入れしている。

中尊寺蓮を見てもらうだけで

はなく、すぐそばにある阿津賀志山防壁の魅力にも目を向け、足を向けて欲しい。町民にもっと、もっと町の素晴らしい文化遺産に興味、関心を持ってもらいたい。

「蓮の手入れ」と一言言うことは簡単だ。

しかし、毎日欠かさず行うことは、並大抵の努力ではない。取材以外の日にも蓮池を訪問したが、氏家さんは早朝から、もくもくと一人で作業し、町内外

から来られた方に蓮の説明をしていた。

これも、より多くの方に国見町を知ってもらうため。蓮を通して、国見町のまちづくりを考え、日々活動。

今後、氏家さんは中尊寺から復興支援で蓮の株分けをしてもらった市町村と交流を行いたいと考えている。

中尊寺蓮をとおしてまちづくりのために、額に汗しているメンバーの顔は人一倍輝きに満ちていた。

取材を終えて

初めて中尊寺蓮を見て感じたのが、蓮の花が咲き誇るのと同時に、町づくりの輪が広がり、大きな花を咲かせている。

この大きな花を咲かせることは、一人ではできない。もちろん、行政主導でも成り立たない。町民が主体となり、町も協働で取り組むことが成功の鍵ではないだろうか。まちづくりをするのは、そこに住む人が基本。故郷に愛着がわき、誇りを持つ。「自分の町をどうにかしたい」それが町づくりの始まりだ。まさに「中尊寺蓮育成会」は自主的な集まり。蓮を通して地域の活性化につながればと熱い思いを胸に抱く人たち。これからの町づくりには欠かせない。まさに、人が主役であり、町のかげがえのない財産である。蓮が私たちに大切なことを教えてくれた気がする。大きな花を咲かせたのは、蓮だけではない。

「くにみもたん広場」 セミ・オープン

原発事故以降、屋外で遊ぶことができない子どもたちのために、7月31日に屋内遊び場がセミ・オープンしました。当面は7月31日～8月25日の開館となります。（水曜日は休館日）

今回は、セミ・オープンですが、大部分の遊具の使用が可能です。子どもたちが、安心してのびのびと遊びストレスが解消できると期待されています。



- ①ベビーゾーン
- ②ロールプレイゾーン
- ③エアーキャスル
- ④エアートラック ⑤ブロックモジュール
- ⑥サイバーホイール ⑦プレイハウス
- ⑧ボールプール ⑨休憩スペース



テープカットでスタート



みんなでこんにちは

オープンに先立ち、24日には愛称の発表会があり石川久子さん（駅前）が命名した「くにみもたん広場」が発表されました。



右から2人目石川久子さん

当面7月31日(水)～8月25日(日)の開館となります。
利用者：小学生以下とその保護者
利用条件：保護者同伴が利用条件
 ※詳細については、くにみもたん広場または、幼児教育課まで問い合わせください。
開館時間
 第1回 午前10時30分から午後0時
 第2回 午後1時から午後2時30分
 第3回 午後3時から午後4時30分
 ※90分の完全入れ替え制になります。
休館日：毎週水曜日・年末年始
利用料金：無 料
 9月5日グランドオープンの予定です。
問い合わせ先：くにみもたん広場 ☎ 585-5799
 幼児教育課 ☎ 585-2119

ニセコ町・道庁・札幌市役所・ 札幌中央卸売市場を訪問

8月1日・2日太田久雄町長は、北海道を訪問し、災害時の相互応援協定の話し合いや国見町の農産物のトップセールスを行いました。

ニセコ町では、片山健也町長と懇談を行い、大規模な災害が発生した場合、応援を迅速かつ円滑に行うための災害時相互応援協定について、締結を前提に事務的な作業を進めることが確認されました。併せてモモのセールスを行い、今後、お互いの特産品を通じて交流を深めていくことを確認しました。

また、当町で予定されている道の駅を核とした「交流の場」の参考とするため、道の駅ニセコビュープラザを視察しました。

札幌市では、北海道庁で経済部山崎峰男担当部長らと、札幌市役所で、秋元克広副市長らと、札幌中央卸売市場では勇崎恒宏社長を始めとする丸果札幌青果(株)の方々と懇談し、モモのセールス・国見町のPRを行いました。



①



②

①ニセコ町長と硬い握手

②北海道で一息

③道庁で桃のトップセールス



互いの協力を確認



もものトップセールス

夏まつり会場国見町ブー スでは、太田久雄町長が国見町のはつぴを着て先頭に立つてモモを販売。販売当初は客足が鈍かったものの、トップセールスの効果で徐々に集客。2キロ箱のモモがどんどん売れました。モモを試食・購入した人からは、「甘くておいしい」、「国見町頑張っている」などの言葉が寄せられました。

白石市と医療福祉の 交流を確認

7月24日に、宮城県白石市を太田久雄町長が訪問しました。

風間康静市長との懇談では、終始放射能の問題について話が行われ、お互いの共通問題として、今後も情報交換を行っていくことを確認しました。

また、将来的には医療や福祉の分野について、支援も入れた交流をしていくことが、風間康静白石市長と太田久雄町長の間で確認されました。

東京都羽村市トップセールス はむら夏まつりでモモを販売

7月27日に開催された「第38回はむら夏まつり」に合わせて、太田久雄町長がミスピーチキャンペーンクルーらとモモのトップセールスを行いました。

トップセールスに先立ち、夏まつり本部を訪れ、並木心羽村市長及び実行委員長増田一仁羽村市商工会長にあいさつ。今までの国見町に対する協力に謝意を表すとともに、モモのPRを行いました。



あま〜い桃をみな様へ

旧小学校校舎活用計画 策定委員会が発足

町では、統合された後の旧小坂・旧大木戸小学校の校舎を有効に活用するため、平成24年度において旧小学校活用検討委員会を設置し、平成25年3月に活用の方角性について建議が出されたところ

す。

平成25年度は、この建議を基に旧校舎の具体的な活用について検討し、施設の改修や運営について計画を定めるため、7月4日に旧小学校校舎活用計画策定委員会を設置しました。

このため、活力あるまちづくり検討委員会において議論されている「町全体のまちづくり」と「地区ごとのまちづくり」との整合性を図るため、策定委員会の委員長に活力あるまちづくり検討委員会委員長の杉本洋文委員（東海大学教授）、副委員長に同検討委員会商工観光活力部会長である石井みな子委員を選出しました。

7月10日に都市計画審議会が開催されました。会議では始めに、辞令交付が行われ、岩崎由美子氏（福島大学行政政策学類教授）ほか9名へ都市計画審議会委員の辞令が交付されました。

町では、活力あるまちづくり検討委員会において議論されている「町全体のまちづくり」と「地区ごとのまちづくり」を都市マスタープランに反映させ、都市づくり（まちづくり）の方角性を定めることとして



住民の思いを大切に

審議会の会長には、杉本洋文氏（東海大学工学部教授）が選ばれ、国見町都市計画マスタープラン策定に係るスケジュールや進め方についての協議が行われ、策定の用途は、マスタープランが平成26年3月、地区計画が平成26年7月となっています。



活力ある町に向けて

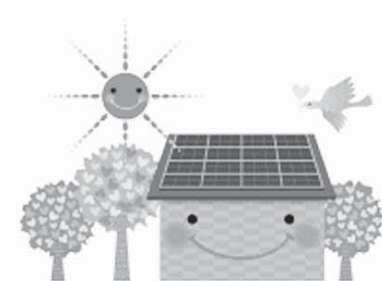
太陽光発電でエコな生活始めませんか？

町では地球温暖化防止への取組として、環境への負担が少ない太陽光発電システムを設置する方に対し、補助を行っています。交付申請は、先着順に受け付けています。

受け付けについては、予算がなくなり次第終了します。あらかじめご了承ください。

※交付申請は必ず工事着手前に申請をして頂きますようお願いいたします。

◆問い合わせ 企画情報課
☎ 585・2927



藤田商店街に事務所を新築～国見町社会福祉協議会～



上 貸出予定の会議室
左 オープニングセレモニー

福祉に関してのご要望やご相談がありましたら、ぜひお気軽に事務所に立ち寄ってください。

国見町社会福祉協議会
☎ 585 - 3404

震災の影響で使用不能となった町社会福祉協議会の事務所が藤田商店街（従来の場所：藤田字南44番地1）に新築され、8月1日より業務を開始しました。

事務所は、木造平屋建てで建築面積は232㎡となっており、事務室のほか集会施設と

しても地域の皆さんに貸出する予定の会議室（約30畳ほどの広さ）が設けられました。

町社会福祉協議会では、新しい事務所を拠点とし、町と連携して地域で暮らす皆さんに児童から高齢者まで各種の福祉サービスを提供していきます。

福島大学岩崎ゼミ特別演習 「まちづくり」を学ぶ



国見を ま・な・ぶ

7月9日、福島大学行政政策学類の岩崎由美子教授の専門演習3・4年生26名が町役場を訪れ、太田久雄町長や町職員の話を通してまちづくりや公務員の仕事について関心を深めました。

岩崎教授が、「活力あるまちづくり検討委員会」の委員である関係から実現。

太田町長が「国見町のまちづくり」について特別講義を行い、役場見学の後、卒業生の町職員が公務員の仕事内容・やりがいについて説明しました。学生の多くが公務員志望のため、町長らの話を真剣に聞き、熱心に質問等していた姿がとても印象的でした。

「復興・絆」くにみの日事業 “第18回義経まつり”

会場 観月台文化センター、 国見町商店街

震災後、規模を縮小して開催してきた“義経まつり”ですが、今年は「復興・絆」をメインテーマにくにみの日事業として実施する概要が決まりました。

詳細はこれからですが、3つのイベントで準備を進めています。

①「**美食楽（グルメ）街道**」 昨年3月に開催された「国見まるごと再発見」を再現したB級グルメなどの飲食ブース

②**くにみっ子わんぱく広場** エアースライダーなど大型遊具や自衛隊などの特殊車両の展示コーナー

③**復活する武者行列** 親子で武者姿に扮する親子行列と源義経をメインとした義経行列

さらに、お笑い芸人のステージやライブなど、心の元気を取り戻すイベントになるよう準備を進めています。

●出店者募集

B級グルメなどの飲食販売ブースへの出店者を募集します。詳細は町のホームページか、企画情報課までお問い合わせください。



国見まるごと再発見の様子

◆問い合わせ 企画情報課

☎ 585-2927

農業委員会の動き

7月23日に定例総会が開催され、次のとおり確認されました。

- ・農地転用 市街化調整区域内 2件
2a未満の農業用施設 1件
- ・農地使用貸借設定 2件
所有権移転 1件
- ・農地利用集積計画の決定
- ・遊休農地活用調査に伴う現地調査について

食の安全って

水環境をテーマに下水道施設等の重要性についてPRするとともに原発事故からの早期復興を目指し、町民の「絆」を深め、安心・安全の確保さらには地域交流を図ることを目的とし、7月20日、県主催により復興「絆」水環境フォーラムが、森江野町民センター第2体育館で開催されました。

ルイ・パストゥール医学研究センター基礎研究部インターフェロン・生体防御研究室長の宇野賀津子氏による「低線量放射線の生体への影響と食の重要性」についての講演、消費者庁消費者安全課課長補佐石川一氏からは「食品中の放射性物質の基準値」について詳しい解説がなされました。又併せて会場では、放射能簡易分析装置の測定実演や、水環境のパネル展示も行われました。



○・×で会場は笑いの渦

地域交流イベントとして、よしもとクリエイティブ・エージェンシー所属で、福島県内で活躍されている「ぺんぎんナッツ」による水環境をテーマとしたお笑いライブと、クイズ方式による抽選会が開催され、会場全体に爆笑の渦と、抽選会時の大歓声が響きわたりました。

参加者の一人は、「今まで放射線に対し不安を抱いていましたが、低線量放射線の身体への影響は殆どないことがわかりとても安心しました。またこのような講演会があったらまた参加したいです」との声がありました。

特別養護老人ホーム 「国見の里」開所のお知らせ

社会福祉法人厚慈会が、国見町小坂南地内に建設を進めていた特別養護老人ホーム「国見の里」がこのほど完成し、9月1日に開所します。

この施設は、介護保険法に基づく要介護認定を受けた方が利用する施設で、利用定員は入居90名、ショートステイ10名、デイサービス20名です。

町では、要介護認定者の増加や介護サービスの利用意向、特別養護老人ホーム入所待機者の状況などを踏まえ、介護保険施設の基盤整備のため、施設整備を積極的に支援してきました。今後は、事業者としての利用者へのよりよいサービスの提供、町としての災害時の福祉避難所としての指定など連携、協力を図りながら住民福祉の向上につなげていきたいと考えています。

施設概要

○**特別養護老人ホーム「国見の里」**（全室個室 入居定員90名）食事・入浴・排泄つなど常時介護が必要で、自宅での介護が困難な方が入居します。入所者は10人程度の生活の単位（ユニット）で日常生活することにより、家庭的な雰囲気の中で介護を受けることができます。

○**ショートステイ「国見の里」**（全室個室 入居定員10名）在宅で介護されている方が一時的にホームに入居し、可能な限り居宅で生活できるように日常生活のお世話及び機能訓練を受け、同時に家族の身体的・精神的負担を軽減することができます。

○**デイサービスセンター「国見の里」**（利用定員20名）自宅から施設まで送迎し、健康状態を確認し、日帰り入浴、食事、レクリエーション、個別機能訓練などのサービスを行います。利用する方が心身の機能を維持し、寂しさや孤立感を感じることなく心安らぐ毎日を送ることができます。

・利用申込み…平成25年9月中旬

施設のサービスをご希望の方は、まず担当のケアマネージャーにご相談ください。

内覧会の開催

特別養護老人ホーム「国見の里」の内覧会を左記のとおり開催いたします。

日時 平成25年8月30日（金）から9月1日（日）まで 午前10時～午後4時

問い合わせ
特別養護老人ホーム「国見の里」伊達郡国見町小坂南3番地

☎ 585・5161



交流ホール



入浴所



国見の里正面玄関

安心・安全 まちづくり



夏の交通安全 キャンペーン



ミスピーチのお手伝い
するくにみもたん

くにみもたん
マスコット



心にもシートベルト

白石市のみなさん

7月25日、国見・桑折地区と宮城県白石地区で、交通事故防止ふくしま・みやぎ県境キャンペーンが実施されました。

このキャンペーンは、平成13年5月に起きた交通事故がきっかけで、毎年桑折地区と白石地区で交互にキャンペーンを行っています。

桑折地区交通安全協会会長 亀岡彦久さん（69歳）に、ちょっとお話を聞きました。



交通安全協会会長として活動している亀岡彦久会長は、「両町の交通死亡ゼロが1日でも続くように、一人でも多くの人に、シートベルトの重要性を訴えていきたい」と話をしてくれました。

当日は、太田久雄町長、交通安全関係者、ミスピーチ、国見・桑折町のそれぞれのキャラクターのくにみもたん、ホタピーや、白石市からは甲冑工房「片倉塾」甲冑隊のみなさんも交通事故防止に一役買いました。

高齢者に 交通安全呼びかけ

高齢者の交通安全を呼びかけようと、7月22日公立藤田総合病院前で、交通安全協議会による街頭啓発が行われました。

当日は母の会などのメンバーが、来院者にLEDライトや夜間外出時の注意事項が記載されているチラシなどを配り、一人一人に夜間の危険性について訴え、交通事故に注意して欲しいと呼びかけました。



一人一人呼びかけ

国見町小学生交通安全標語コンクール表彰式



国見町交通対策協議会長賞（最優秀賞）の6名

国見町交通対策協議会長賞最優秀賞

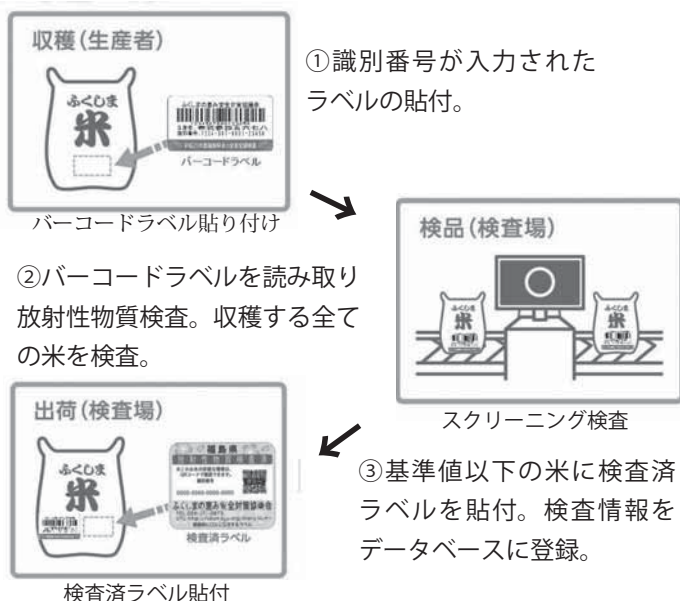
うんてんちゅう でんわしないで 一年 齋藤 蓮斗	雨の日は ちゅういしように 二年 志村 颯斗	登下校 バスのかげに 三年 佐藤真沙斗	あぶないよ 夜は見えない 黒い服 四年 吉田ちなつ	ヘルメット 命を守る 五年 鈴木 那南	確かめて あなたの命が かかっている 六年 菊地 海帆
--------------------------------	------------------------------	---------------------------	------------------------------------	---------------------------	--------------------------------------

石川 良翔 四年	星田 滸奈 三年	鴨田 梨太郎 三年	高橋 遥風 三年	伊藤 莉紗 二年	武藤 秀晃 二年	遠藤 みづき 二年	阿部 結衣 一年	松田 未来 一年	鈴木 聖也 一年	大沼 聖也 一年	優秀賞（18人）	佐藤 彩花 六年	岩野 孝二 四年	小針 光希 三年	後藤 星渚 二年	赤井 有美 一年	教育長賞（6人）	入選者は次のとおりです（敬称略）
赤坂 佑太 四年	岩野 一朗 五年	遠藤 由香 五年	鈴木 楊永 五年	岩城 初音 六年	佐藤 克彦 六年	深川 加依 六年	藤田部会 大槻 翔空 三年	小坂部会 仲野 愛瑠 一年	森江野部会 伊藤 琉珈 一年	大木戸部会 岡田 真菜 一年	交通安全 各地区母の会長賞	藤田地区 齋藤 春稀 三年	小坂地区 朽木 紗雪 一年	森江野地区 佐藤 菜子 三年	大木戸地区 松浦 開 四年			

国見町交通対策協議会主催の国見町小学生交通安全標語コンクール表彰式が7月18日、国見小学校で行われました。

今回のコンクールには、国見小学校の児童から178名の応募があり、審査の結果、最優秀賞6人をはじめとする入選者38人に賞状が手渡されました。入選した標語は、看板となり町内の交差点などに設置されています。看板の標語には、子供たち交通安全への思いが込められています。

検査方法の流れ



◆問い合わせ 原発災害対策課 ☎ 585-2158

25年産米の放射性物質 全量全袋検査について

県産米のより一層の信頼性の向上と、安全・安心の確保のため、昨年に引き続き25年産米の全量全袋検査を今年も継続して実施します。

昨年と同様に、出荷米・保有米・縁故米などの県内で生産された全ての米が検査対象となりますので、県産米の信頼回復につなげるためにも、必ず検査を受けてください。

なお、国見町における昨年の検査では、生産者や関係者のご尽力により、国の基準値を超える米が検出されませんでした。今年の検査等もスムーズに完了するようにご協力をお願いします。



7月24日藤田地区の説明会

説明会を順次開催

今年度、住宅除染を予定している町内会については、仮置場造成

が開始されました。7月10日には大枝方部5町内会を対象に、7月17日と24日には藤田方部4町内会を対象に開催されました。

説明会では、住宅除染における管理目標として敷地内の空間線量率の平均を毎時0.23マイクロシーベルトとすることや、雨樋やアスファルト、土面の除染方法について説明を行いました。

出席者からは、除染範囲はどこまでか、目標まで線量が落ちない場合はどうするか、などの質問が出され、説明会終了後には個別に質問を受ける窓口が開設されました。

復興のあしあと

「復興のあしあと」では、震災からの復旧・復興に向けた町の取り組みを紹介します



住宅除染に伴う説明会始まる

工事の発注に合わせて順次地元説明会が開催されます。具体的日程については今後お知らせいたします。

同意書の提出を

住宅除染を進める上で、除染実施前に空間線量率調査（モニタリング調査）や敷地状況の調査が不可欠となります。そのためには所有地立ち入ることになりますので、同意書が必要となります。

なお、具体的な除染実施内容については、調査に基づき個別の除染作業計画書を作成し、個別に確認していただくことになります。

スクールバス停留所 除染に着手



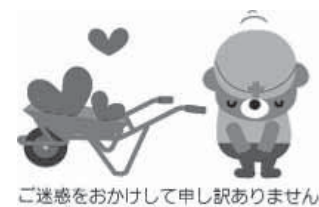
国見小学校スクールバスの停留所5箇所の除染が進められています。停留所は18箇所ありますが、既に除染が終了した場所を除き、主に土面の線量の高い場所を実施したものです。夏休み終了までには作業が完了する予定です。



除染が進む徳江南部公民館

除染実施中の停留所

- ・旧小坂小学校・第2集会所
- ・高城集会所前
- ・徳江南部公民館・山根集会所



ご迷惑をおかけして申し訳ありません

仮置場候補地位置図

仮置場候補地については、6箇所、面積で約4.7㍓を選定しています。

調査により安全性が確認された2箇所については造成工事に着手することとし、3箇所については現在、調査測量及び区画等の設計を進めております。



まちのわだい



国見ソフトテニススポーツ少年団の皆さん

国体出場の聖光学院佐藤涼さん

7/2 より上位を目指して！ 最後まで全力プレー

国見町青少年育成町民会議では、県総合体育大会ソフトテニス競技に出場した国見ソフトテニススポーツ少年団および全国高等学校総合体育大会ハンドボール競技に出場した、聖光学院高等学校3年佐藤涼さんへ奨励金が会長の太田久雄町長から交付されました。



一球入魂

16 試合の熱戦 共に健闘称え合う

7/7 第2回国見ソフトボールスポーツ少年団長杯がありました。試合は「あつかし」「よしつね」ブロックに分かれて、18チームが熱戦を繰りひろげました。各ブロックの優勝は渡利スポーツ少年団、やながわスポーツ少年団でした。試合後、参加した選手たちは、応援してくれた父兄たちにあいさつし、父兄からは拍手が贈られました。



太田久雄町長から授与される妻の根本フキさん

長年の 功績称えられる

7/8 約40年間学校教育に貢献され、今年4月27日に亡くなった故根本秋雄さんに対する叙勲伝達式が山崎字太子堂の自宅で行われました。

式では、太田久雄町長から、妻のフキさんに正六位・瑞宝双光章が伝達され「地域の教育発展に多大な貢献された」故根本秋雄さんをたたえました。



心・技・体

東北6県選抜選手たち 夢はオリンピック出場

7/13 から2泊3日で東北ブロック小学生合宿が柏葉体育館で行われ、各県の選抜選手、県内を中心に参加を希望した選手が練習に励みました。

講師には、国際大会経歴を持つ天理大附属天理参考館の筒井宏樹さんや、全日本選抜大会で優勝経験のある、警視庁の村上嘉宏さんを招き、熱のこもった指導が行われていました。



大好評国見バーガーⅡ

国見バーガーⅡ ついに発売開始

7/16 国見バーガーⅡが絶賛発売中です。国見バーガーⅡの中身は「ひふみ食堂」のチーズチキンカツで、午後2時前には完売してしまう大人気なのでお早めに。

販売場所：国見町商工会前ケータリングカー

販売時間：火～金曜日の午前11時から午後2時まで

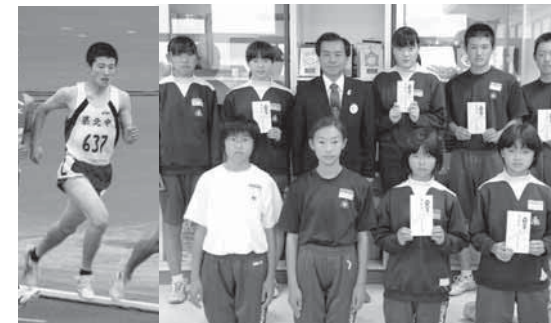
販売メニュー：国見バーガー（さば味噌）、国見バーガーⅡ（チーズチキンカツ）、飲み物など



左から舟山会長、吉田事務局長、松本委員長

歌謡教室発表会で 福祉のために募金箱設置

6/23 観月台文化センター体育館で、鈴木勝二歌謡教室発表会があり、県内外の生徒約80人が練習成果を発表しました。会場には募金箱が設置されました。寄せられた善意の寄付金については、翌24日に松本徳治発表会実行委員長から国見町社会福祉協議会会長（太田久雄町長）に手渡されました。



陸上大会出場選手

6/28 日ごろの 練習を力に

県中体連陸上大会の出場選出に青少年育成町民会議会長の太田久雄町長から、奨励金が交付されました。

結果は下記のとおりです。

《男子・女子100m走》 佐藤太一、佐藤雪音 予選敗退

《女子低学年リレー・男子800m走》 鈴木晴馬 予選敗退

《共通女子砲丸投》 角田 涼 第8位

《女子1500m走》 高橋香澄 第10位



佐藤会長から太田久雄町長へ

社会を明るく メッセージ伝達

7/1 国見町保護司会の佐藤和子会長から、太田久雄町長に、「社会を明るくする運動」のメッセージ伝達が行われました。伝達式では、佐藤会長から法務大臣と県知事のメッセージが手渡され、「明るい国見町のため頑張っていきたい」との決意が示されました。



タオルを使用しての運動

復興・絆 地域のふれあいめざして

7/1 生きがいデイサービスに、大木戸の仮設住宅に入居されている飯館村の方が3人新たに参加しました。

参加者からは「国見に住んでいるんだから、デイサービスに参加することで、地域の皆さんと、交流を深めていきたい」と笑顔で話をしていました。今後は、月に3回程度参加を予定しています。

地域の活力に 自費製作CD寄贈

7/2 震災復興支援のため、国見町の石川久子さんが、作詞・作曲した「日本よさこい」を自費でCD製作し、今回、町に30枚寄贈しました。石川さんは「国見町のために、多くの方に曲を聴いてもらい、少しでも元気になってもらい」と笑顔で太田久雄町長に手渡しました。

CDはいきいきサロンなどへ配布される予定です。



石川久子さんが、国見町のために製作したCD





保健福祉課 保健係 ☎ 585-2783
E-mail:hoken@town.kunimi.fukushima.jp

成人の風しんワクチン予防接種について

風しんの免疫を持たない女性が妊娠中に風しんにかかると、生れてくる赤ちゃんに、難聴・先天性心疾患・白内障などの症状（先天性風しん症候群）が現れる可能性があります。

町では、赤ちゃんの先天性風しん症候群を予防するため、下記対象者でワクチンの接種を希望する方に接種費用を助成しています。

【対 象 者】国見町に住所を有し、接種時点において20歳～49歳の方

現在、ワクチンが不足しているため特に下記の方を優先しております。

○妊娠を予定または希望している女性※接種後2か月は避妊が必要です。

○妊娠している女性の配偶者（婚姻関係は問いません）

※ただし、「妊娠中の方」、「風しんに罹患したことが明らかな方」、「風しんワクチン（麻しん風しん混合ワクチンを含む）を2回以上接種したことがある方」は対象外です。

【実 施 期 間】平成25年7月22日～平成26年3月31日

【実 施 方 法】伊達市・伊達郡の医療機関に予約をして接種してください。

【持 参 物】健康保険証や運転免許証など（住所等を確認できるもの）

【接種ワクチン】麻しん風しん混合ワクチンまたは風しんワクチン

【接 種 費 用】助成対象者の接種方法により、下記の3通りとなります。
助成は1人1回となります。

- ①平成25年7月22日～平成26年3月31日に指定医療機関で接種した場合→無料
- ②平成25年4月1日～平成25年7月21日に自費で接種した場合→償還払い（払い戻し）
- ③平成25年7月22日～平成26年3月31日に伊達市・伊達郡以外の医療機関で接種した場合→償還払い（払い戻し）

【償還払いについて】申請をする方は下記のもの準備し、保健福祉課までお越しください。

- （1）領収書（原本）
 - （2）予防接種済証または接種が証明できるもの
 - （3）本人名義の通帳・認印
- ※払い戻し上限額：麻しん風しん混合ワクチン・9534円
風しんワクチン・・・6017円

【そ の 他】平成25年3月31日以前に接種した場合の払い戻しはありません。

【問 合 せ 先】保健福祉課 保健係 ☎ 585-2783



いのちを救う愛の献血にご協力を！

9月4日（水）は国見町の献血の日です。多くの方の協力をお願いします。

【実施場所】	【受付時間】
(株)東京エンゼル本社 福島工場前	午前9時～午前10時30分
伊達みらい 農業協同組合 国見総合支店前	午前11時～正午
サービスエリア上り線 (株)鬼わさび本舗お客様駐車場	午後1時30分～午後4時



＊ ＊ ＊ ニコニコ相談会 ＊ ＊ ＊			
該当児	実施日	受付時間	会場
国見町在住の妊婦	10月2日（水）	午前10時～	子育て支援センター （藤田保育所内）
国見町在住の乳幼児及びその保護者		午前11時30分	

【実施内容】 身体計測、栄養相談、子育て相談等について保健師、栄養士がお待ちしております。

《持参するもの》 母子健康手帳、お子さんの飲み物（水筒にいれて）を忘れずに！

《申し込み方法》 前日まで保健福祉課または藤田保育所（☎ 585-2374）に電話でお申し込みください。

＊ ＊ ＊ 乳児健診 ＊ ＊ ＊			
該当児	実施日	受付時間	会場
・3か月児（平成25年6月生まれ）	10月31日（木）	午後1時15分～	観月台文化センター 第1和室
・9か月児（平成24年12月生まれ）		午後1時45分	

【健診内容】 医師の指導、身体測定、調乳、離乳、予防接種などについて

9ヵ月児は、歯科衛生士による歯に関するお話も予定しています。

《持参するもの》 母子健康手帳を忘れずに！

熱中症を予防しよう

□小まめな水分補給～喉が渇く前に水分補給を～

体温調節のため、小まめに水分を補給しましょう。活動していないときでも知らないうちに少しずつ汗をかいていますので、喉の渇きを感じなくても水分をとりましょう。また、暑い場所に出る前や就寝の前、入浴の前後などにも必ず水分を取りましょう。

□室内環境に気を配る～扇風機やエアコンを使った温度調節を～

気温や湿度の高い日は、適度に扇風機やエアコンを使用するようにしましょう。

□服装を工夫する～体の熱を発散しやすい服装を～

通気性の良い、汗をよく吸って乾きやすい素材や襟元の開いた服装を選び、薄着を心掛けましょう。

外出するときは、日傘を差したり、帽子をかぶったりしましょう。なるべく日陰を歩き、小まめに休憩を取るようにしましょう。

□体調管理を万全に～十分な睡眠と規則正しい生活を～

睡眠不足や疲労がたまると、脱水状態になりやすくなります。日頃から十分な睡眠を取り、規則正しい生活と栄養バランスの取れた食事を心掛けましょう。



くらしの 報

募 集

自衛隊一般曹候補生・ 自衛官候補生募集

平成25年度自衛隊一般曹候補生および自衛官候補生を募集します。

◆募集資格 18歳以上27歳未満

◆受付期日 平成25年8月1日(※)から9月6日(※)

◆試験日 平成25年9月16日(※)

※自衛隊福島募集案内所 ☎545・7995

「ふくしまきずな物語。ふらす」作品募集

「きつとずっとなかまふくしまスマイルキャラバン」では震災から復興に向けて歩む地域コミュニティの姿や地域の復興支援を紹介するコーナーです。番組では震災から現在まで、様々な形で支えてくれた人々に対する感謝のメッセージや故郷福島への思い出を募集し、ラジオ福島番組内コーナーとホームページで紹介します。

◆応募内容 未発表のもので、作文(800字以内)、詩、俳句、短歌など

◆募集締切 9月30日(※)

◆作品発表朗読会 12月1日(※)

※ラジオ福島 ☎535・3334

お知らせ

児童扶養手当などの 現況届提出を

8月は児童扶養手当現況

インターネット 公売実施

国見町では、町税収入の確保や納税の公平性確保のため、インターネット公売を行います。入札参加や入札については、ヤフー株式

会社のインターネット公売システムを利用します。公売内容をご理解の上、ご利用ください。

所在地	物件種類	面積	見積価格	公売保証金
国見町大字泉田字平林7番29	宅地	440.99㎡	1,696,000円	169,600円
国見町大字小坂字宮五郎内43番	原野	1,492㎡		
国見町大字泉田字平林7番29 木造瓦葺2階建	居宅	1階 109.7㎡ 2階 26.49㎡		

◆公売の場所(入札会場) ヤフー(株)が提供する官公庁オークションサイト上(参加申込・入札・最高価申込者等決定まで)

◆参加申込期間 平成25年8月13日(※)午後1時から8

個人事業税 納付等について

個人事業税は、県内に事務所・事業所を設け、物品販売業や不動産貸付業など、法律で定められている事業を行う個人の方に納めていただく県の税金です。対象者には、県北地方振興局県税部から8月9日頃に納税通知書をお送りし、納期限は第1期分が9月2日まで、第2期分は12月2日まで2回に分けて納めていただきます。

ただし、税額が1万円以下の場合、9月2日まで一括して納めていただくことになります。

お勧めします！ 口座振替制度

個人事業税には、口座振替の制度があります。手続用紙は、納税通知書に同封してあります。詳しいことは左記にお尋ねください。

※福島県東北地方振興局県税部 課税第一課 ☎523・4698(個人事業税の照会) 納税課 ☎523・3594(口座振替の照会)

赤十字復興支援事業 「元気あっふライブ」

日本赤十字社福島県支部は、復興支援事業として「元気あっふライブ」を開催し

ます。出演は、高嶋ちさ子さんプロデュースの12人のヴァイオリニストと落語家の桂福丸さんです。クラシック音楽と落語の融合をお楽しみください。このライブに1700人を無料招待いたします。

◆開催日時 9月8日(※)午後2時から4時

◆会場 福島県文化センター

◆応募方法 ハガキまたはファックスで①ライブ希望、②郵便番号・住所、③氏名(フリガナ)④年齢、⑤電話番号、⑥希望人数(2人まで)を明記し、応募ください。

◆応募締切 8月21日(※)消印有効 ※8月28日(※)に当

選ハガキ(入場券兼用)を発送。応募者多数の時は抽選、落選通知はありません。

◆申し込み・問い合わせ 〒960・1197 福島市永井川字北原田17日本赤十字社福島県支部 ☎545・7996

ファックス545・7923

全国一斉「高齢者・ 障害者の人権相談」

法務省人権擁護局と全国人権擁護委員連合会は、全国一斉「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間として、身体的・心理的虐待や差別、いやがらせなどの高齢者・障がい者の抱

戸籍の窓口

6月21日～7月20日受付分

●結婚おめでとう●

石川 慎也 さん (大町南)

佐久間小雪 さん

●おくやみ申し上げます●

佐藤 卓夫さん 68 (小 坂)

杉田 マチさん 91 (山崎耕谷)

菊池 久恒さん 75 (山 根)

谷津 恵子さん 50 (駅 前)

八島 サトさん 79 (山崎小館)

永井 康治さん 85 (前 田)

渋谷 三男さん 88 (光 明 寺)

鈴木多恵子さん 65 (宮 東)

佐藤エイ子さん 86 (石母田西)

佐藤 利正さん 81 (貝 田)

佐藤 テツさん 83 (太 田 川)

原田 サタさん 92 (太 田 川)

後藤 キヨさん 83 (高 城)

齋藤 實さん 80 (小 坂)

掲載を希望されない方は、届出の際にお申し出ください。

- お詫び -

7月号でお知らせしました記事について誤りがありました。お詫びして訂正します。21 ページ卓球男子ダブルス準優勝櫻井駿太さんの氏名【誤】太、【正】駿太になります。

人口と世帯	
平成25年6月30日現在	
人口	9956人(△23)
男	4786人(△15)
女	5170人(△8)
世帯	3341世帯(△4)
※広報くにみでは住民基本台帳人口を掲載しています。	

【心配ごと相談】

・開催日及び相談員

8日(※)松浦文子さん

三瓶 茂さん

22日(※)佐藤愛子さん

村木幹雄さん

・場所 観月台文化センター

第2和室

・時間 午前9時～正午

【障がい者相談】

・開催日 19日(※)

・場所 観月台文化センター

保健指導室

・時間 午前10時～午後4時

・相談事業受託者

NPO法人「ひびきの会」

8月の相談会

参加者募集

国見町・桑折町・伊達市 連携文化財講演会 『発掘された中世の伊達』

3市町の文化財担当者が、遺跡の発掘調査で明らかとなった、中世(鎌倉～戦国)の伊達を語ります!地域の歴史とつながり、魅力を学びませんか。

◆日時 8月24日(土)

午後1時から3時30分

◆会場 観月台文化センター大研修室

◆内容

- ・「阿津賀志山防塁と吾妻鏡」(国見町)
- ・「発掘された室町時代の伊達」(伊達市)
- ・「桑折西山城跡と伊達氏の城館」(桑折町)
- ・ディスカッション「中世伊達の魅力を語る」

◆定員 定員100人(申込不要) 参加無料

参加者募集

国見町文化財ボランティア 養成講座

町の歴史文化遺産の魅力を伝える文化財ボランティア(現在21人登録)の養成講座を開講いたします!是非あなたも案内人に!

◆内容(全10回)

- 第1回 8月21日(木) ボランティアの目的ほか
- 第2回 8月24日(土) 文化財講演会聴講
- 第3回 8月30日(金) 県文化センター特別展見学

※第1回は、午後1時30分から

観月台文化センター第1会議室

※第4回から10回の内容は後日連絡します。

※詳細は、回覧・ホームページまたは、観月台文化センターへ問い合わせください。

◆募集定員 10人程度 受講無料

◆申し込み 8月19日(土)まで



熱心に聞き入る受講生

参加者募集

町民講座 初心者向け 陶芸教室

	開催日	開催場所
第1回	9月7日(土)	忘山庵 (徳江字前原地内)
第2回	9月14日(土)	
第3回	10月5日(土)	
第4回	10月19日(土)	観月台文化センター 栄養指導室

◆時間 午前9時30分から11時30分

◆講師 氏家 博昭氏(忘山庵主宰)

◆内容 手びねり、タタラ作り、釉掛け等

◆対象・定員 町内在住および在勤者15人
(定員になり次第締め切り)

◆参加費 1800円(粘土ほか材料代)

◆その他 参加者は現地集合、もしくは観月台文化センターから送迎車を用意しますので申込みの際お知らせください。

◆申し込み 8月20日(金)まで

参加者募集

中高年のための登山教室 瀧山(山形県山形市)

◆内容(全2回)

第1回 9月24日(木)

登山者のためのデジカメ講座

第2回 10月16日(木) 瀧山登山

◆対象 町内在住または在勤の45歳以上の方

◆定員 25人(先着順・1人につき2名迄申込可)

◆講師 奥田 博氏

(日本山岳ガイド協会認定ガイド)

◆参加費 3000円(全2回分) 受付時納入

◆申し込み 8月21日(金)午前9時から受付開始

各教室などの申し込み・問い合わせ先
生涯学習課(観月台文化センター)

☎ 585-2676

Fax 585-2707



千年経っても新しい

町民講座「枕草子に親しむ会」は、6月13日から4回にわたり、古典鑑賞会の協力で、受講者27名で開講しました。第1回から3回までは、木村桂子先生(NHK学園講師)から、平安時代の宮廷生活の絵巻などを解説いただき、またホトトギスの鳴き声をカセットで流すことで、受講者はイメージしながら枕草子を読み解くことが出来ました。最終回は、高橋幸子氏(古典鑑賞会長)が枕草子を解説し、茶話会では、けずりひ(かき氷)や甘茶などを食して平安時代の贅沢を味わい、受講生自らが清少納言になり、当時の言葉あそびを楽しみました。

県総体県民スポーツ大会の県北地域大会に出場する国見町代表4チームに対して、7月12日、太田久雄町長と国見町体育協会松浦和子会長より激励金が交付されました。・壮年ソフトボールⅡオール国見
・ソフトテニスⅡ国見ST
・家庭バレーボールⅡスピリッツ
・硬式テニスⅡ国見テニス部
大会は7月14日、本宮市など安達地域での各自治体を会場として6種目開催され、国見の精鋭4チーム48人が熱戦を繰り広げました。

また、ソフトテニス競技は国見STチームが第3位入賞を果たす快挙を遂げました。暑気のたぎる空の下、国見町代表の選手は皆、勇ましい敢闘ぶりを見せました。成績は次のとおりです。▽壮年ソフトボール(優勝)オール国見(優勝)▽ソフトテニス国見ST【第3位】



初優勝したオール国見の選手たち

阿津賀志学級・成人学級・くにみ女性教室の三学級合同学習は、7月9日、太田久雄町長を講師に「国見町のまちづくり」と題して開催し、百名を超える教室生が出席しました。はじめに町の立地条件のすばらしさ、公共施設の充実、イベントの多さ、物産の豊富さ、東日本大震災発生時の町の対応、原発問題への対応について話されました。現在は「東日本大震災の早急な復旧・復興」「安心・安全な町政の実現」「活力ある

オール国見で
まちづくり

町政の実現」「思いやりのある町政の実現」「国見町の継続的な維持発展」をベースにした姿勢で町政に立ち向かいたいという決意を述べ、結びには、復興・絆・国見の未来をつくるのは、町民みんな「オール国見」が大切と力説されました。



オール国見が合言葉

生涯学習
つうしん



国見町教育委員会生涯学習課
(観月台文化センター)
☎(585)2676 FAX(585)2707
E-mail: shogai@town.kunimi.fukushima.jp
http://www.town.kunimi.fukushima.jp/kangetsudai/

行事のお知らせ

8月18日(日) 家庭の日

21日(水) 文化財ボランティア養成講座①

22日(木) 少年仲間づくり教室「西根堰探検」

23日(金) 成人学級「音楽鑑賞」

24日(土) 文化財講演会

「発掘された中世の伊達」

夏休み親子クッキング教室

子ども和楽器体験教室①

25日(日) 桑折町・国見町青少年健全育成

剣道大会(醸芳小体育館)

27日(火) 子ども移動図書館(国見小3年生)

28日(水) くにみ女性教室

「身体と頭のストレッチ」

29日(木) 子ども移動図書館(国見小2年生)

ブックスタート

30日(金) 文化財ボランティア養成講座③

町民講座「アルバムデコ教室」①

9月1日(日) 伊達地方スポーツ大会

剣道(柏葉体育館)

2日(月) 休館日

3日(火) 阿津賀志学級

「講話:防災についての備え」

子ども移動図書館(国見小1年生)

4日(水) 県文化財保護指導者研修会

～5日

6日(金) 町民講座「アルバムデコ教室」②

7日(土) 子ども和楽器体験教室②

町民講座「陶芸教室」①

8日(日) 三県交流国見町少年柔道大会

(柏葉体育館)

森江野町民センター利用申込
・鍵管理の変更について

8月1日(金)より、受付窓口を屋内遊び場「くにみももたん広場」(☎585-5799)に変更しましたのでお知らせします。



くにみカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
					9 ・いきいきサロン 第8・第9 (午後1時半～) ・ももたんFM	10 ・国見まるごと再発見! (夏祭り) ・女性応援団 100人ツアー (～11日)
11	12	13	14	15	16	17
	・いきいきサロン 山崎 (午後1時半～)				・ももたんFM 	
18	19	20	21	22	23	24
	・いきいきサロン 泉田下 (午後1時半～)	・いきいきサロン 徳江北 (午後1時半～) ・障がい者相談	・いきいきサロン 第1 (午後1時半～)	・いきいきサロン 泉田中 (午後1時半～) ・乳幼児健診 (3歳6ヶ月) ・心配ごと相談 ・少年仲間作り教室	・いきいきサロン 光明寺 (午後1時半～) ・ももたんFM ・成人学級	
25	26	27	28	29	30	31
	・いきいきサロン 板橋 (午前10時～) 高城 (午後1時半～) ・くにみ幼稚園 国見小学校 県北中学校 始業式	・いきいきサロン 石母田 (午後1時半～)	・いきいきサロン 貝田 (午後1時半～) ・くにみ女性教室	・いきいきサロン 大枝 (午後1時半～) ・乳幼児健診 (3・9ヶ月)	・いきいきサロン 源宗山 (午前10時～) 第2 (午後1時半～) ・ももたんFM	・国見町連P 球技大会
9/1	9/2	9/3	9/4	9/5	9/6	9/7
	・税金等納期限 町民税 国民健康保険 介護保険料 後期高齢者医療保険料	・いきいきサロン 内谷・鳥取 (午後1時半～) ・くにみ幼稚園 祖父母参観 ・阿津賀志学級	・いきいきサロン 太田川 (午後1時半～) ・献血	・いきいきサロン 塚野目 (午後1時半～)	・いきいきサロン 第4 (午後1時半～) ・ももたんFM ・広報くにみ 9月号発行日	

※出演者は変更になる事もあります。

放送日	放送内容	出演者
8/23	パーソナリティ&レギュラーゲストトーク ウォッチング国見 (納税に関するエトセトラ)	渋谷 次子さん ファイナンシャルプランナー 松永 長一さん 営農センター
8/30	パーソナリティ&レギュラーゲストトーク ウォッチング国見 (笑顔あふれる「くにみももたん広場」) 国見わかし話	近久 寿幸さん 幼児教育課担当者 くにみ民話の会 大関マサ子さん
8/16	パーソナリティ&レギュラーゲストトーク ウォッチング国見 (国見町の魅力を伝える100人の女性) 明日香の9・2・3体験 (桃の収穫体験)	氏家 博昭さん 来場者、担当者 営農センター 徳江真彦さん

あ と が き

「くにみももたん広場」セミ・オープン時子どもたちと一緒に遊びましたが、子どもたちのペースについて行けなくて、ギブアップ。でも、楽しく、また良い汗をかくことができました。是非、「くにみももたん広場」に遊びに来てください。(N. K)